

3回シリーズ

安心子育てアドバイス3

3回シリーズで上村先生にご寄稿いただいております。

プロフィール 滋賀県SSWSV スクールソーシャルワーカースーパーバイザー 社会福祉士 上村 文子氏

県SSW(スクールソーシャルワーカー)として、県内各市町に出向し、不登校や問題行動、いじめや児童虐待、発達に関する困りごとなど、様々な問題を抱える子どもの支援に従事。県SV(スーパーバイザー)として、県立高校等への派遣や教職員向けの研修、地域・PTA向けの講演活動も行われています。



「行きたい。でも、行けない…。」～子どもの気持ちに寄り添って～

コロナ禍は、教えてくれました。当たり前がどれほど「幸せ」なことを…。新年度が始まりストレスの高い中、全ての子が新しい環境でとても良く頑張りました。

できていること、続いていることに「よく頑張っているね」との声かけ。いつもありがとうございます。

“あなたの日頃の頑張りをしているよ!”と、子どものありのままの存在をしっかりと見て、気にかけている素敵なメッセージです。かまってしまうと、わざと怒られることをして、親の注目を集める子が多いです。大人を困らせる行動は、子どものSOS! 誰でも、ほめられることばかりはできません。当たり前から私たちが、気にかけて、しっかりと見て、声をかけると、叱る回数が減ります。これがgoodサイクルです。



子どもは、困っているとき… SOS! 上手に出せない時があります。大人を困らせるような心配ごと…。本当は子どもが「困っています」。

今、園や学校に行きにくい子どもたちが増えています。当たり前に登園・登校するという視点でなく、不登校・園の背景は、多くのことが関連していることをご理解ください。不安や緊張で、一歩が踏み出せずしんどい思いをしていたり、行きにくい環境の子も

いたり…。子どもを取り巻く社会が大きく変化しました。そもそも家庭環境が安全安心でない場合もあるでしょうし、昼夜逆転を招くほどの魅力的なゲームやネット環境が拍車をかけることもあります。希薄化した地域コミュニティや複雑な人間関係、刺激も多く、コロナ禍で先の見通しも不安定です。集団のあり方も大人が思う以上に複雑で、子どもによっては、集団に合わせていくことがしんどい子もいます。

困っている子どもの背景を読み解きながら、家庭や学校だけでなく、地域も一緒に育む社会になってきました。家庭でも、学校でもない「第三」のスペースで、多様な学

びの保障や心身の居場所など社会的な自立に向けた仕組みも県内に広がっています。縦でも横でもない、斜めの関係で優しく機能することを願います。子どもは、激動する社会を切り拓いて行かねばなりません。家庭や学校だけの協働でなく、地域の多種多様なお立場からのお力添えを頂き、多くの子が、少しでも“幸せ”になれるように…。

子どもは 一生懸命 成長しています



根を伸ばそうと思えば、根に水を…。子どもは「冷えた心に 灯を」温かいまなざし…子どもは待っています

みずぶる

滋賀県PTA連絡協議会広報紙

115
発行
滋賀県PTA連絡協議会
滋賀県PTA安全委員会
編集 広報委員会
印刷 竹田 隆 堂

滋賀県PTA スローガン

楽しもう! 夢と希望を育む子育てを つながろう! 親育ちのために

新会長あいさつ

新しい形のPTA活動に向けて



新会長 山添 友美

コロナウイルス感染症の影響を受け始めて3年目。ようやく様々な制限も緩和の兆しが見え、withコロナの生活も少しは改善していくのかなと感じる近頃。子どもたちの学校・園生活も少しずつ元に戻っていくのでしょうか?

PTA活動もコロナ禍を経て得た経験を活かしながら、新しい形へと発展して行って欲しいと願っています。例えば、普段お仕事やご家庭の事情で出向くことの出来なかった会議にオンラインで参加できたり、講演会のライブやオンデマンド配信を視聴したりという新しいスタイルを通して、学びの選択肢が増えてきました。

身近なアイテムを活用して、今までよりもPTAを身近に感じてもらい、そして「これからの未来をつくる子どもたちのために協力してみたいな」と思っていただけのような、そんなPTA作りのお役に立てよう寄り添ってまいります。

令和4年度 滋賀県PTA連絡協議会役員

役職名	氏名	単P名
会長	山添 友美	必佐小学校
副会長	酒井 洋輔	吉身小学校
副会長	好土崎 壯	葉山東小学校
副会長	伏木 与司広	長浜北中学校
副会長	山本 英樹	彦根東中学校
副会長	北 加奈子	桐原小学校
副会長	中川 敦史	坂田小学校
副会長	後藤 祐紀	膳所小学校
副会長	山田 淳	蒲生東小学校
専務理事	南出 久仁子	中主中学校
総務委員長	岸田 洋平	長浜東中学校
総務副委員長	中井 昇	八日市北小学校
総務副委員長	奥田 孝志	富士見小学校
総務委員	吉岡 卓也	秦荘西小学校
総務委員	中島 文男	八幡東中学校
広報委員長	橋 那由美	彦根東中学校
広報副委員長	山口 雅史	和邇小学校
広報副委員長	田邊 美紀	高島小学校
広報副委員長	呉竹 政彦	高月小学校
研修委員長	木村 瑞穂	南比都佐小学校
研修副委員長	谷 弘樹	信楽中学校
研修副委員長	下元 香保	三雲東小学校
研修副委員長	間宮 良仁	守山南中学校
監事	田川 雅隆	前年度役員
監事	中江 広臣	前年度役員
監事	幸 美砂子	前年度役員

よろしくお祈りします!



滋賀県PTA連絡協議会 「園児・児童・生徒24時間総合保障制度」中途加入のご案内

- 加入を検討していたけど、すっかり忘れていた!
- 子どものクラブ活動や活動範囲が広がったので保険をさがしていた! そんな皆様、当保障制度は補償期間の途中からでもご加入いただけます!!

保障制度の特徴!!

- ▷ 学校内外問わず 365日 24時間補償!
- ▷ 新型コロナウイルスに感染した場合も補償
- ▷ 病気で入院・手術の補償付きプランもあります! (小学生以上対象)
- ▷ 個人賠償責任補償は、お子さまはもちろん同居のご家族も対象!
- ▷ 各種サービスをご利用いただけます!
- ① メディカルアシスト (各種医療に関するご相談)
- ② デイリーサポート (介護・法律・税務のご相談)

自転車条例に 対応!

中途加入をご希望の場合は、取扱代理店までご連絡ください。 申込締切日: 毎月30日 補償開始日: 翌月1日より

保障制度のお問合せは、下記代理店へお願いします。 「園児・児童・生徒24時間総合保障制度」係 取扱保険代理店 (株)アーク・スリー・インターナショナル TEL: 0120-577-415 (平日10:00~17:00)

今年はこちらのお話きけます

8/26-27 第70回 山形大会 日本PTA全国研究大会

- 会場: 山形県総合スポーツセンター 他
- 記念講演: 飯森 範親 氏 (指揮者)

国内・世界で活躍されている氏が、音楽を通しての人のつながり、山形交響楽団と共に挑戦されたエピソード等を語られます。山形交響楽団の記念演奏もアリ!!

11/8 日本PTA 神戸大会 近畿ブロック研究大会

- 会場: 神戸ポートピアホテル (現地・webハイブリット形式)
- 記念講演: 永松 茂久 氏 (永松塾主催 出版&ビジネス支援家)

「人は話し方が9割」などの著者。人材育成の観点からこれからの子どもたちに求められるものや、子育てについて話されます。

12/3 第65回 滋賀県PTA大会

- 会場: あいこう市民ホール(単資)
- 講師: 木山 裕策 氏 (シンガー)

「声を失うかもしれない」と言われたことをきっかけに歌手をめざし、2008年「home」でメジャーデビュー。「最後まであきらめなければいいことある!」病気を経験して痛感した家族の大切さや絆。ここに響く歌を交えながら話ってください。



どや!隣のPTAは何してる!?

はじめてのPTA役員さんも安心!してね!!

彦根市PTA連絡協議会

『彦P』の通称で市内33校園のPTAの皆さんと共に歩んで70年!!の彦根市PTA連絡協議会の活動セミナーをのぞいてみました。

3月26日(土)彦根市文化プラザには約150人のPTA新役員さんたちの活気!! PTA活動を進めていくための具体的な手がかりをつかんで、ノウハウを学ぶ機会にしてみよう!との企画です。



この充実のラインナップ!

講師は、PTA会長経験者(そう!先輩方)や、教育委員

会関係者をお招きして、じっくり聴いたり話したり。新年度が始まるこの頃に恒例行事となっているとのこと。参加者はPTAに関する情報はもちろん、新しい仲間との出会いや「とにかく一年やっていけそうだ」との思いを胸に各校園PTAに帰っていかれたようです。

講座の紹介

A 講座【会長向け】

PTAや保護者ボランティアの位置付け、総会の持ち方および注意点、文書作成のコツ、個人情報の取扱いの注意点

～会長として初めに知っておきたい事柄や後々活動しやすくするためのポイント解説～

B 講座【副会長向け】

PTA活動の工夫や留意点、とくに会議の持ち方

～「タダ働きで、あ～しんど～」から、自分育ちのPTA活動へとステップアップできるヒント満載～

C 講座【研修部長向け】

研修テーマ別の講師紹介、コロナ禍での研修会の持ち方の留意点

～研修担当新役員さんの?にお応えする実践的な内容が盛りだくさん～

D 講座【各部長向け】

PTAあるあるフリートーク&よろずお悩み相談会

～コロナ禍での事業見合わせや事業再開の具体的相談も多数～

第44回 全国PTA小・中学校PTA広報紙コンクール

第19回 滋賀県PTA連絡協議会幼稚園・こども園広報紙コンクール

受賞校園PTA

<p>★県PTA優秀賞</p> <p>大津市立志賀北幼稚園PTA……「PTA通信」</p> <p>竜王町立竜王西幼稚園PTA……「わかば」</p> <p>大津市立小松小学校PTA……「こまつばら」</p> <p>大津市立青山小学校PTA……「青山」</p> <p>彦根市立城西小学校PTA……「いしがき」</p> <p>長浜市立長浜小学校PTA……「あさかぜ」</p> <p>長浜市立永原小学校PTA……「ひばかり」</p> <p>守山市立河西小学校PTA……「河西」</p> <p>滋賀大学教育学部附属中学校PTA……「湖光」</p> <p>長浜市立西中学校PTA……「みずうみ」</p>	<p>★めぐもり賞</p> <p>豊郷町立豊郷幼稚園PTA</p> <p>★デザイン賞</p> <p>滋賀大学教育学部附属幼稚園育宝会</p> <p>★ワンドフル賞</p> <p>近江八幡市立沖島小学校PTA</p> <p>★奨励賞</p> <p>大津市立瀬田南幼稚園PTA</p> <p>長浜市立六荘認定こども園PTA</p> <p>東近江市立聖徳中学校PTA</p> <p>東近江市立五個荘中学校PTA</p>
---	---

★県P会長賞
栗東市立大宝小学校PTA

★県P広報委員賞
彦根市立城南小学校PTA
大津市立瀬田北中学校PTA

優秀賞に選ばれた小・中学校のPTA広報紙は、日本PTA全国協議会広報紙コンクールに推薦いたします。

5/15 第24回 広報研修会

会場:キラリ草津(草津市)

WEBデザイナーの河原久美子先生を講師にお迎えし「楽しく挑戦・PTA新聞作り」のテーマでのご講演。

紙面作りには欠かせない「見出し」によって、思わず目を通したくなる広報紙に変えることができる工夫やヒントを、たくさんのアイデアとともに知ることができました。

個人情報保護や**肖像権**に関する内容では、紙面を飾る子どもたちの写真の取り扱い方など、多くの注意点・アドバイスもあり、熱心にメモをとる参加者の方々が多くみられました。

質問や情報交換の機会もあり、**よりよいPTA発の広報紙**を目指すために参加者も担当スタッフも有意義な時間となりました。



PTAのにこにこさん

みんなが笑顔の巻



AIG 育てたいのは子どもたちの未来。

AIG 損保

「高校生国際交流プログラム」協賛 「がん対策推進企業アクション」への参加
「いじめ防止推進コンテスト」協賛 「新日本フィルハーモニー交響楽団」への支援
「エコキャップ推進協会」への支援

トラベルサービス関西支店
〒530-0011 大阪府北区大深町3-1 グランフロント大阪タワーB36階 TEL: 06-7223-2120

*** PTA安全会より ***

PTA行事参加中に事故が起きたら…各単位PTAを通じ下記へご連絡ください。
AIG損害保険株式会社

取扱代理店
(株)アーク・スリー・インターナショナル
〒530-0012 大阪府大阪市北区芝田1丁目14-8 梅田北プレイス13階
TEL(06)7633-0001 FAX(06)7633-0013
(平日:10時~17時まで)
滋賀県PTAホームページ <http://www.shiga-pta.jp/>

地球の未来にできること。

マングローブ「海の森」づくりは、その答えのひとつです。

東京海上日動は、1999年度からNGOをパートナーに、地球温暖化の抑制に役立つマングローブの植林をはじめました。マングローブ「海の森」づくりは、東京海上日動が地球の未来にける保険。100年間植林を継続することを目指し、取り組んでまいります。

*「マングローブ植林行動計画」「公益財団法人オイスカ」(1999年度~)
「国際マングローブ生態系協会」(2009年度~)

東京海上日動
東京都千代田区丸の内1-2-1 〒100-8050 ☎0120-868-100
平日 午前9時~午後8時、土日祝日 午前9時~午後6時 <http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/>

To Be a Good Company

CHUBB®

チャブ保険は、大切なお子さまを24時間お守りします。

子ども総合保険

ケガ・育英費用・賠償責任を補償!!

www.chubb.com/jp

Chubb損害保険株式会社

編集後記

令和3年度広報委員が担当する最終号となりました。

最近ではコロナも少しずつ落ち着き、PTA活動も再開できるようになり、子どもたちの笑顔を見る機会が増えてきました。やはり子どもたちの笑顔を見ることで、親自身も幸せを感じることができて、嬉しいですね。

昨年度で役員は終わりましたが、今後も色々な面でPTA活動をサポートできればと考えております。

次号からは新広報委員さんの担当になります。令和4年度の「みずいろ」も楽しみにしています。